

タイ支援へ…メンバー出発！

来たる2011年1月21日(金)、20代の若いスタッフを中心に4人のピープルメンバーが、タイ国北部ナーン県へ向けて出発します。渡航の目的は、名づけて「タイ北部山岳民族生活支援プロジェクト2011」。本会はこれまでも幾度となくタイ・ナーン県を訪れ、現地のニーズに応えようと、様々な支援事業に携わってきました。今回の支援内容は、学校通学寮建設事業の経過確認や、生活用品の供与、フェアトレード品の購入、また、社会福祉センターでの研修、そして、本会が奨学生として援助をしているダランポップ君との面談や、通学寮生との交流などです。すでに支援物資等は、第10回いわき地球市民フェスティバル会場で市民の皆様からお預かりした分を含め、船便にて送付済みとなっております。

タイの現状は今、不安定な情勢が続く都市部から一歩離れた山岳地方に住む山岳民族の貧困問題が深刻な状態となっております。そんなナーン県の経済的に恵まれない子供たちとの交流や、山岳民族の生活のありのままの姿を実際に目で見て、体感できることは本会の若いスタッフにとっては貴重な体験となることでしょう。国境を越えた、人とのつながりこそまさに「ピープル」。思わず、「国際交流」の架け橋となる人材になってほしいと願わずにはられません。メンバー4人全員が楽しみにしている今回のタイ支援は、1月21日(金)～28日(金)の8日間の旅路となる予定です。

いわき若者サポートステーションと連携

本会の活動で、古着回収や運搬作業などを実施する際に、若い方達の応援をいただけたら随分助かるのにとの声がスタッフから出ていました。現在本会のスタッフは高齢者や主婦が多く若い方達の参加が少ないのが悩みでした。

そんな折、最近話題となっているニート・ひきこもり状態にある方や様々な理由で仕事ができず悩んでいる若者の就労を支援している「いわき若者サポートステーション」(いわき市平南町34-3)との出会いがありました。この団体は国及び県の委託を受けて支援事業を行っております。「働きたいのに働けない」「誰に相談していいかわからない」「就職活動のやり方を教えてほしい」「やりたいことが見つからない」といった不安や悩みを抱えた方達に対し、専門のカウンセラーを配置して取り組んでいる団体です。

早速、体験学習等という形で2人の若者を受け入れさせて頂きました。7トン車のトラックに輸出用の古着を積み込む作業は、これまで少人数での作業だったため時間がかかり大変な負担でした。今回は若い方達の応援を頂き、あっという間に作業を完了することができました。終了後、感想を聞いたところ「汗を流して気分がいいですね」と若者らしい輝く笑顔を見せてくれました。こうした「ジョブトレーニング」を数多く体験していただきながら、若者の自立支援につながるお手伝いができたらと考えています。

アクアマリンフリーマーケット 出店者募集について

恒例となっているアクアマリンフリーマーケットは毎年4月～10月までの7ヶ月間月1回開催してきましたが、今年度からは月2回の開催を予定しています。応募者が多くなることが予想され、抽選となる可能性がありますのでご承知ください。3月1日になりましたら応募用紙をピープルの直営店に備えておきます。郵便またはFAXで申込みください。

応募期間 3月1日～20日(締切り厳守) 年間登録料 6,500円
3ヶ月間の開催日程(7月以降の日程は6月に決定します)

- 4月3日(第一日曜日) ●5月8日(第二日曜日) ●6月5日(第一日曜日)
- 4月17日(第三日曜日) ●5月22日(第四日曜日) ●6月19日(第三日曜日)

おさがりバザーin須賀川開催

2月11日(金・祝)須賀川市労働福祉会館において、恒例となったおさがりバザーを開催します。今回で5回目の開催ですが、毎回須賀川市内でボランティア活動をされているスリーピースの皆様が、会場の申込みから当日の販売まで全面的に協力をして下さっています。1ヶ月前には市内小中学校の全生徒さんにチラシを配ってくださるなど、広報にも力を入れてくださり、感謝でいっぱいです。

当日搬入する子供服は約7000着。一着200円で販売いたします。お友達お誘い合わせのうえ是非ご来場ください。なお、会場では古着の回収を行いますのでお持ち下さい。

古着
きみのぞみ めぐりめぐって 僕の服

平成17年度第3回いわき子ども環境賞コンクール 環境標語入賞作品 平第一中学校 荒川由里加さん

エコプロダクツ 出展成果



エコプロダクツとは…地球温暖化対策や持続可能な社会づくりというコンセプトに基づいて行われる日本最大の環境展覧会です。

ピープルでは、この環境展覧会に昨年、仙台と東京で参加しました。ピープルの展示ブースでは、活動紹介をするパネル展示や、セーターから作ったワタを使ったエコモコフェルト手芸教室、古い着物やジーンズで作

ったリメイク品・エコバックの展示販売、活動の現場を撮影したDVD上映を行いました。

仙台・東京とも、エコモコフェルト手芸教室は、大人気で、子供から大人まで多くの方に参加していただき、「また来年も来ます」という声が多数寄せられました。また、リメイク品は、実際にリメイクを楽しんでおられる方が手に取って熱心に見入るといった光景が見られました。さらに、ピープルの活動の様子を撮影し地球環境基金の助成を得て作成したDVDでは、古着リサイクル活動について効果的な紹介ができ、多くの来場者が足を止めていました。

多くの方に、ピープルの進める古着リサイクル活動を紹介するいい機会になったものと思います。

バス研修ツアーin神奈川県相模原市

昨年12月5日(日)、絶好の行楽日和に恵まれて、地球環境基金の助成を受けたバス研修ツアーが開催されました。一般市民を含む参加メンバー27人を乗せたバスは、片道約4時間をかけて神奈川県相模原市津久井町に到着。本会が以前より着物地などの素材を提供し、連携を結ん



でいる手芸グループ「青い鳥」のボランティア活動拠点を訪問しました。なかでもリメイク品の販売店である「チューリップ」を見学した本会のメンバーは、その多彩かつアイデア満載のリメイク品を見て、大変に感激していたようでした。また一行は、津久井町で開催されていた「手作り市」を見学。オシャレで高度な技術の手芸品の数々がお店ごとに販売されており、その個性溢れる作品の一つ一つに、皆夢中になっておりました。その後「ピープル」と「青い鳥」による懇談会となり、お互いの活動内容に関する質問について、様々な意見交換が繰り広げられました。ボランティア同士の気持ちが通じ合う、深い親睦会となりました。

たくさんアイデアとリメイク技術を吸収し、得ることが出来た本会の工房スタッフたち。次世代を担うリメイク作品は、地域を越えたコラボ!?…なのかもしれません。

イベントカレンダー

- 2月1日(火) …… ヨークベニマル上荒川ついたちバザー
- 6日(日) …… 朝市(小名浜市民公民館)
- 11日(祝) …… おさがりバザーin須賀川(労働福祉会館)
- 26日(土) …… 古着の明日を考えるシンポジウム
及び20周年記念交流会(カルチェドシャンブリアン)
- 3月1日(火) …… ヨークベニマル上荒川ついたちバザー
- 6日(日) …… 朝市(小名浜市民公民館)
- 20日(日) …… リメイク&手作りフェア(小名浜潮目の交流館)
- 4月1日(火) …… ヨークベニマル上荒川ついたちバザー
- 3日(日) …… アクアマリンフリーマーケット
- 17日(日) …… アクアマリンフリーマーケット

平成22年度の会費納入をよろしくお願い致します。

会費：活動会費(実際に活動に参加される方と、会報の講読という形で支援して下さる方) 2,000円/年

賛助会員(資金的な面から支えて下さる方と法人・団体会員)

10,000円/年

郵便振替(02110-0-24908)でお送りください。